

各層別に成立する。

② 産業別投票委員会の場合——産業別投票委員会、新に結成されるべき、産業別組合は、当然編入されることを予想される。この場合、各組合、各層別に右翼組合の反対派の支部、分会の代表者、おまむ、本組合工場従業員代表者によるべき組織する。但し、現任、既に、産業別に整理され、てゐる組合で將來結成されるべき産業別組合に、全部が編入される組合に於ては、組合本部から代表者を出すことが出来る。(區比率は、地区投票委員会の場合と同じ)

- ③ 産業別投票委員会の場合——
- 1. 將來、結成されるべき産業別組合に關する諸般の打ち合せ。
- 2. 産業別共同斗争の打ち合せ。
- 3. その他、地区投票委員会に課せられてゐるやうな諸任への遂行。
- ④ 産業別投票委員会付、右の事業を遂行するため、出来る限り、産業別組織統一ニエースを刊行するやうにし、必要に依り、隨時、会合を持つ。

十、結成されるべき新同盟の性質に就いて

① 新同盟の性質は、『新同盟結成準備会』の各機関に於て、運動方針や綱領や規約や役員所類などから充分に審議され、それが結成大会に於て、最終的に決定されたとき、始めて、明確になると思ひますが、我々は、我々の結成すべき新同盟は、少くも、次の如き性質をせよとせらねばならぬと考へてゐます。

- 1. 労働者大衆の利益を擁護伸張するために眞誠にとりかゝる階級的労働組合であること。
- 2. ファシズム並に社会ファシズムと斗争組合であること。
- 3. 組織内外のウルトラ的傾向と對立組合であること。
- 4. 民主的中央集権主義によつて構成される組合であること。
 - ▲ 大衆討議(全組合員の発言権)の尊重。
 - ▲ 役員選出に關する全組合員の選挙権の確保。
 - ▲ 決議の尊重。
- 5. 統制の嚴守。
- 6. 産業別組合主義を組織原則とする組合であること。
- 7. 労働者大衆の政治的利益の擁護伸張のためにも、充分に斗争組合であること。
- 8. 各ロベタリア的教育活動を重視する組合であること。

十一、おまむ

① 戦線統一問題に關する我々の基本的態度、方針は以上の通りであります。我々は、全口の開張諸君が、この統一陣営へ積極的参加されることを、心から懇望してゐます。

② 言ひまでもないことではありますが、我々は、あらゆる重層困難、右翼組合反対派、未開の諸君の意見を充分に尊重する用意を持つて居ります。又その戦線統一陣営に賛成するまでは、正衣に新同盟結成準備会に参加されるに如何なる団体といへども、最終的合図が完成するまでは